

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 広島大学附属中・高等学校__
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
 住所 〒734-0005
 広島市南区翠一丁目1番1号__
 E-mail : ml-unesco-fsc@ml.hiroshima-u.ac.jp__
 Website : http://www.hiroshima-u.ac.jp/fsc/index.html__
 児童生徒数：男子 490名 女子 435名 合計 925名
 児童・生徒の年齢 13歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

○本校のユネスコスクールとしての活動は SSH における ESD 連携と独自の活動からなる。

A SSH と連携した活動(ESD)

本校のユネスコ活動と、平成 15 年度から指定を受けているスーパーサイエンスハイスクール事業（以降 SSH と記す）における ESD 活動とを連携させた事業を展開している。

海外連携事業（SSH 重点枠事業）

（１）韓国訪日研修

- ①連携校 ムンサム女子高等学校
- ②参加数 ムンサン女子校生徒 14 人（引率 1 名），本校生徒 14 人（本校指導教員 4 人）
- ③日 程 10 月 11 日（金）歓迎会，開講式
10 月 12 日（土）生徒発表会、意見交換会、午後講演会
講 師：広島大学名誉教授 松田 治 先生
指導助言：広島修道大学 朴 大王 先生
演題：瀬戸内海の環境保全と新たな里海（*Satoumi*）の考え方
－その特徴と韓国沿岸海域との共通課題－
10 月 13 日（日）フィールドワーク（干潟の生き物観察（尾道市海老干潟），干潟造成についての学習会）

（２）ドイツ訪問研修

- ①連携校等 ハイゼンベルグギムナジウムブルッフザール校，カールスルーエ市，フライブルク市
- ②参加数 本校生徒 9 人（本校指導教員 2 人），広島国泰寺高校生 5 人（引率 1 人）
- ③日 程 11 月 10 日（日）日本ーカールスルーエ市
11 月 11 日（月）歓迎会，相手校生徒と交流（環境保全とエネルギーについての研究発表会，校内のゴミ処理，分別の取り組み紹介等）
11 月 12 日（火）相手校生徒と共に SEW 社訪問研修
11 月 13 日（水）授業参観，発表会（学校紹介），最終ディスカッション，お別れ会
カールスルーエ → フライブルク市へ移動
11 月 14 日（木）フライブルク市内フィールドワーク（エコステーション，バイオガルデン，ヴォーバン住宅と近隣の町開発の歩み）
11 月 15 日（金）フライブルク市内フィールドワーク（リサイクリングホフ，ライブルク市廃棄物経済清掃会社訪問（市廃棄物課での講義），小水力発電所見学の後，サッカースタジアム太陽光発電見学） フライブルク市 → フランクフルト
11 月 16 日（土）帰国

（３）チェコ訪日研修

- ①連携校 チェコ ギムナジウム・ヴィシユコフ校
- ②参加数 相手校生徒 1 人（引率者 1 人），本校生徒 8 人（本校指導教員 4 人）
- ③日 程 11 月 17 日（日）広島着
11 月 18 日（月）歓迎会，開講式，学校紹介等，宮島研修（坪田先生による講義，フィールドワーク（紅葉谷公園，大元公園など））
11 月 19 日（火）県知事，広島市長訪問，発酵・醸造と微生物に関する実験・実習，本校生徒との交流会（和菓子づくり・茶道体験）
11 月 20 日（水）フィールドワーク（酒類総合研究所，広島大学総合博物館，賀茂泉酒造見学）

11月21日(木) SSH 課題研究中間発表会にて、チェコの生徒によるチェコ紹介
およびポスター発表

11月22日(金) 4日間の研修のまとめ、プレゼンテーション作成、4日間の
研修のまとめの相互発表、チェコと日本での科学活動に関する
意見交換会、閉講式、お別れ会

(4) タイ研修を深めるための国内研修

①参加数 生徒15人、本校教諭3人

②日 程 3月1日(土) 広島発

3月2日(日) フィールドワーク(諫早湾、水俣資料館等)

3月3日(月) フィールドワーク(熊本大学、工場等)、広島着

B 独自の活動

5月 レインボープロジェクト(途上国への靴の送付)

6月 文化祭フェアトレード実践

8月 慰霊追悼の集い(本校慰霊碑前)

平和の鐘を鳴らそう(広島ユネスコ協会主催)

12月 国際理解セミナー、世界寺子屋活動該当募金(広島ユネスコ協会主催)

3月 杉並ユネスコ協会との交流

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ✓ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ✓ 時間外活動の時間を使用
- ✓ ユネスコクラブの活動として実施
- その他（)